

レイヤー移動のパターン

編集-移動を使ってレイヤ移動をするには、レイヤーモード(モード2)を設定する事で、 簡単にレイヤー移動が出来る。

同レイヤ……認識した要素を、同一レイヤへ移動(複写)します。

- 現レイヤ……認識した要素を、アクティブグループのアクティブレイヤへ移動(複写) します。
- 現Gレイヤ……認識した要素を、アクティブグループのそれぞれ同一のレイヤへ移動(複 写)します。
- 但し、同じ縮尺レイヤーグループのレイヤーでしか移動・複写は出来ない。



レイヤー移動のパターン

- ・パターン1.レイヤーグループ内移動(縮尺は同じ)
   指定グループの16レイヤ間でグルーピングにより移動処理を行います。
   但、複数のグループがある場合は指定し、そのグループ内で移動させる。
- ・パターン2.レイヤーグループ間移動(縮尺は同じ)
   同一縮尺のグループ間でグルーピングにより移動処理を行います。
   但、レイヤー番号は移動元レイヤーグループと同じレイヤー番号に移動される。
- ・パターン3.異縮尺レイヤー間移動(縮尺が違う)
   異縮尺のグループ間でグルーピングにより移動処理を行います。
   但、同じ縮尺のレイヤ移動だとエラーが表示され移動できない。
- ・パターン4.移動先レイヤー要素を指定しレイヤーを変更する。
   ある要素が属している任意のレイヤに、選択した要素を移動します。

パターン1. レイヤーグループ内



移動したい要素を指定し、(青い部分をダブルクリックして拡大してみると操作しやすい)確定した後、移動させたいレイヤを指定する。自動的に図面左下を原点にとり、移動 される。 パターン2. レイヤーグループ間

インテリジェントドローイング				_ 8 ×
ファイル(E) 図編集(E) 表示(V) 作図(C)	· 編集⊗ 寸法(D) 文字(S) 部品(P)	スケッチ(K) 計測(M) テンフルート(T) ウィントや・	(₩) ^\F7°(H)	
▶≥∂ 3∀ / 2 .	自由 💽 🔊 🖓 🔄 – – – – – – – – – – – – – – – – – –	2 ベクトル	- N 🗹 🖸 🗉 🔛	📑 🔮 📇 🖽 🔛
민준민연 유옷 신고(			V 1 V V V	-
GR1 1/ 1	GR2 1/ 2	GB3 1/ 1		
			Scottinger	
GR5 1/1	GR6 1/1	GR7 1/1	GR8 1/1	
GR9 1/ 1	GR10 1/ 1	GB11 1/ 1	GR12 1/ 1	
				배뷰片辩
				∃III
				<u> </u>
GR13 1/1	GR14 1/1	GR15 1/1	GR16 1/1	
				ET ET PT
				希립쳛대
				ADC ADE ABC ABC
A CAPS				
	11. <del>と</del> 『オロマ	∠ <一→ <一→ <td>■</td> <td>7 65</td>	■	7 65

ここでレイヤーグループ内移動と同様に(拡大して)、要素を指定して確定した後、移動 したいレイヤーグループを指定する。自動的に図面左下を原点にとり、移動される。

但し、レイヤーグループ間移動は移動元のレイヤー番号と同じレイヤー番号に移動される。 例えば GR1-2の円を GR3に移動させた時、移動した円は、GR3-2に移動される。 パターン3. 異縮尺レイヤー間

インテリジェントドローイング							
7711/1月 図編集(1) 表示(1) (1211) (							
<u>99998 92 008</u>		📊 📴 🚮	<u>• 1 • </u>				
GR1 1/1 G	R2 1/2	GR3 1/1	GR4 1/1	<u></u> ≏ · <b>/</b> ‰ ∅			
			<u> </u>	V-11			
				<u> </u>			
			-	- <u>Ol07</u>			
GR5 1/1 G	iR6 1/1	GR7 1/1	GR8 1/1				
				1111			
				<u>++</u> +- <sup>-</sup> , <sup>-</sup> ,			
GR9 1/ 1	B10 1/1	GR11 1/ 1	GR12 1/ 1				
				배뷱벅辩			
	D14 14 1						
GRI3 17	1K14 17 1						
				ABC ABC ABC			
A Caps							
A KANA							
対角点1/要素を指定してくださ	ί()	<要素/位置 確定→終了>	更新	263 25 55			

ここでレイヤーグループ間移動と同様に(拡大して)、要素を指定して確定した後、移動 したい異縮尺レイヤーグループを指定する。自動的に図面左下を原点にとり、移動される。

但し、レイヤーグループ間移動は移動元のレイヤー番号と同じレイヤー番号に移動される 注意する事は異縮尺なので、配置場所が縮尺によって変わる。 パターン4.指定要素レイヤー間



この画面から、アクティブグループレイヤーの要素のみ指定できる。要素を指定して、確 定した後、移動したいレイヤーグループの要素を指定すると、瞬間的にそのレイヤー番号 に移動する。

注意する事は異縮尺なので、配置場所が縮尺によって変わる。